

令和4年度 現職教育

1 本校の研究歴

R 2 「主体的に学習に取り組む生徒の育成

～新学習指導要領の評価の観点の踏まえた授業づくりを通して～

R 3 「主体的に学習に取り組む生徒の育成」

～主体的な学びにつながる対話活動や振り返り活動を通して～

2 令和4年度の教育目標

確かな学びを生かし、主体的に行動できる生徒の育成

- ・ 進んで学ぶ・共に学ぶ（主体的・対話的な学び）
- ・ 学び続ける（深い学び）
- ・ 学んだことを生かす（学びの活用）

3 令和4年度の現職のテーマ

「主体的に学習に取り組む生徒の育成」

～主体的な学びにつながる対話活動や振り返り活動を通して～

4 目指す生徒像

確かな学びを生かし、主体的に行動できる生徒

- ① 進んで学ぶ生徒・共に学ぶ生徒
- ② 学び続ける生徒
- ③ 学んだことを生かすことができる生徒

5 「主体的に学習に取り組む態度」の評価の基本的な考え方

「主体的に学習に取り組む態度」の評価のイメージ

○「主体的に学習に取り組む態度」の評価については、①知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行おうとする側面と、②①の粘り強い取組を行う中で、自らの学習を調整しようとする側面、という二つの側面から評価することが求められる。

○これら①②の姿は実際の教科等の学びの中では別々ではなく相互に関わり合いながら立ち現れるものと考えられる。例えば、自らの学習を全く調整しようとせず粘り強く取り組み続ける姿や、粘り強さが全くない中で自らの学習を調整する姿は一般的ではない。

